

名古屋国際工科専門職大学 工科学部 情報工学科 IoTコース カリキュラム一覧

カリキュラムピックアップ

[デザインエンジニアリング概論]

“Designer in Society”の核となる、デザインエンジニアリングの概念およびその方法論を学びます。実際の製品やサービスの分析を通じて、その機能や内部構造をビジネスとソフトウェア、テクノロジーから調査し、製品・サービスに求められる要素を学びます。さらに、人とコンピュータとの関わり合いや相互作用、人の心理的・身体的特性、コンピュータ技術、社会環境などの関係を複合的に扱い、人がコンピュータをよりよく利用するためにはどのようなデザインが望ましいかを理解することで、創造的デザインエンジニアリングの方法論を身につけます。

[ソリューション開発 I・II]

協力企業から提供される課題またはオリジナルの企画をもとに、ソリューション(解決策)を考案してシステム開発を行います。AI戦略コースは画像認識、行動検知サービスのソリューション、IoTシステムコースはIoTサービスのソリューション、ロボット開発コースは人工知能を搭載したロボットのソリューションを考えます。コースごとのチーム編成ですが他コースとの交流を積極的に行い、創造性豊かなモノづくりを目指します。ニーズ調査からアイデア創成、仕様策定、実装、ビジネスモデル構築まで、一貫したプロダクト開発を通して、プロジェクトマネジメントを実践し、問題解決能力を身につけます。

[IoT システム開発]

自分たちで設定した課題解決テーマに基づき、IoTシステムのチーム開発を行います。事例検討からアイディア創成、仕様策定、システム実装、ビジネスモデル構築まで、IoTシステムの特徴であるサイバーフィジカル連携の実際を体験する実習によって、基礎的知識と経験を修得。また、アイディア検討のレビューによるブラッシュアップやプロジェクト終了時の評価も行い、改善点を次の開発に活かす経験も積みます。コース最初の実習授業としてひと通りのシステムを組み上げるため、以降の授業で学ぶ技術の効率的な理解にもつながります。